

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	3620	ふるさと応援寄附推進事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	政策推進班
施策体系	基本施策	17		交流の促進	根拠法令	一般	2	1	7	事業種別	☒ 主な事業（重点施策） 重3
	施策の展開	31		交流事業の促進	戦略事業	旭市ふるさと応援寄附条例、同施行規則					☐ 国土強靱化地域計画
	施策の展開				戦略事業	154	ふるさと応援寄附推進事業				☐ 新市建設計画
					戦略事業						☐ 定住自立圏構想
											☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 27 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	旭市を応援しようとする個人または団体から広く寄附金を募り、新たな財源を確保する。また、市外在住の寄附者(個人)に市の特産品等を返礼品として贈呈することで、市の魅力を全国にPRし、知名度の向上や産業の活性化を図るなど、「ふるさと納税」をシティセールスの場としても有効に活用する。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
寄附金について、東日本大震災後は主に復興事業に充ててきたが、その進捗度や近隣自治体の「ふるさと納税」への対応状況を考慮し、本市においても広く寄附金を募るため、条例、規則等を整備し、平成28年3月に返礼品の贈呈を開始した。	全国各地の自治体の特産品などのPRの場としてふるさと納税制度を推進するなかで、後発となる旭市が多くの寄附を募るには活発な周知活動等多くの努力が必要である。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
「旭市の復興やまちづくりのために寄附金を役立てて欲しい」など	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1.委託料	22,359	業務代行手数料、ほか
2.手数料	291	クレジットカード支払手数料
3.使用料	49	申込受付システム利用料
4.印刷製本費	80	
5.その他	0	
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

事業費	費目内訳	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
事業費	1.委託料	千円	231	3,330	7,986	22,359	22,951
	2.手数料	千円	6	61	177	291	352
	3.使用料	千円	0	0	49	49	50
	4.印刷製本費	千円	0	0	0	80	0
	5.その他	千円	0	0	0	0	30
事業費計(A)		千円	237	3,391	8,212	22,779	23,383
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円					
	4.その他	千円					
	5.一般財源	千円	237	3,391	8,212	22,779	23,383

前年度増減理由	寄附金の増に伴う委託料等の増加
---------	-----------------

従事職員数	常時 1 人	最大 2 人 × 7 日 = 延べ 14 人
-------	--------	------------------------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動 30年度実績(30年度に行った主な活動) ・市外イベントでのPR ・周知チラシの配付 ・返礼品の拡充	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
		ア 周知チラシ(返礼品カタログ)の配布	部	500	3,000	3,000	3,000	3,000
		イ 市外イベントでのPR	回	1	7	7	7	7

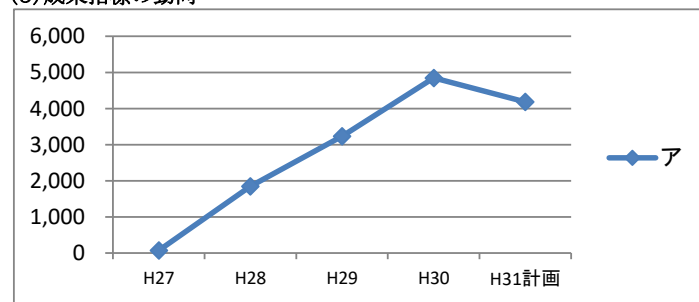
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか) 対象 主に市外在住者 意図 返礼品の贈呈を周知することで、旭市に魅力を感じ、旭市を応援(寄附)しようとする意識を高める。 対象 意図	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
		ア 寄附(当該年度収納)額	万円	71	1,848	3,232	4,848	4,180
		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ ☒ 数値増＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 成果指標イ ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 【コメント】 (低下の場合、その理由)
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期 随時 内容 返礼品協力事業者の拡大 道の駅との連携による販売増進 寄附金納入サイトを活用した積極的なPR 今後の方向性 ☒ 拡大 ☐ 縮小 現状維持 ☐ 廃止・休止 見直し ☐ その他()
比較	26年度 27年度 28年度 29年度 30年度 27年度 28年度 29年度 30年度 31計画 ア 71 1,777 1,384 1,616 △668 イ
成果動向	旭市PRIに資する魅力ある返礼品の更なる増加 目玉となる返礼品の発掘